

あなたには、あなたの教育の仕事に心を寄せる仲間がいます。
いっしょに「高生研」に参加しませんか？

学校は本来、すべての子どもと若者の育ちと学びを保障するところです。高生研では、生活指導運動を通して、すべて子どもと若者が、教育・福祉・労働・政治の主体者として生きていけるような教育実践を望みます。

子どもと若者が、自分と周りのひとの生活や生き方を良くするために、主体的に行動し、共に変わっていく——そんな教育実践のスタイルを目指しませんか？

授業・学級運営、保護者との関わり、部活動・生徒会活動の指導、進路指導、職業教育、行事・集団づくりなど、教育の仕事はさまざまです。

高生研では一人で抱え込むのではなく、学校を越えて語り、聴きあいます。すると、目の前の子どもと若者の現実を新たな視点で見ることができ、自分が本当に願うことや自分の教育の仕事に求められていることが見え、教師としての成長と居場所を実感できます。

50年以上の歴史と専門分野の研究者とのネットワークを活かした高生研の活動へ、ぜひ、あなたのご参加をお待ちしています。

高生研とは？

1963年発足、生活指導運動に関心を持つ教師や研究者などの研究協議会です。会誌『高校生活指導』・全国大会・全国通信・各府県や地域ごとのゼミや例会に集い、実践交流と研究協議をすすめています。

公立・私立問わず、高校だけでなく小・中学校の教職員・学生・父母・市民も会員です。

会員は誰もが対等・平等な関係です。活動は会員によって行われています。

会員には全国の教育動向や情報、実践のヒント、分析や論考が、顔の見える関係、活字を通して、ネットなど、それぞれの利点を活かして届きます。

会員になると、新たな活動を提案することもできます。

入会案内

会費 年間6000円（機関誌「高校生活指導」を年2回送付、会員通信送付します）

会費は金融機関の自動引き落としです。

ご希望の方へ手続き書類をお送りしますので、info@kouseiken.jp問い合わせフォームでご連絡ください。

自分はどこに立っていて、どこに向かっているのか——あなたの教育の仕事の変化に関心を寄せる仲間との出会いは、あなたの悩みや迷いに寄り添います。